

地域活性化伝道師プロフィール		分野	
		地域産業・イノベーション・農商工連携	◎ 農・林・水産業
		地域医療・福祉・介護・教育	◎ 観光・交流
		地域コミュニティ・集落再生	◎ 環境
		地域交通・情報通信	◎ まちづくり
ふりがな		ともひろ ゆういち	
氏名		友廣 裕一	
所属	名称	合同会社シーベジタブル	
	役職	共同代表	
連絡	住所 (非公開)	〒 - -	
	連絡先 (公開)	E-Mail tomohiro[アットマーク]seaveges.com	
	連絡先 (非公開)	TEL -	FAX -
	連絡方法	E-Mailでお願いします	
略歴	<p>合同会社シーベジタブル 共同代表／一般社団法人つむぎや代表理事          コミュニティナースカンパニー株式会社ディレクター／一般社団法人まちライブラリー理事          農家がつくる日本酒プロジェクト共同運営</p> <p>早稲田大学商学部卒業後、日本全国70以上の農山漁村を訪ねる旅「ムラアカリをゆく」へ。その後は東京都墨田区の下町で「すみだ青空市ヤッチャバ」というファーマーズマーケットをスタート。2011年東日本大震災以降は宮城県石巻市・牡鹿半島の浜の女性たちとともに弁当屋「ぼっぼら食堂」や、鹿の角を使ったアクセサリー「OCICA」などの事業を行ってきた。</p> <p>アジアの若手デザイナーと三陸地域の事業者をつないで世界への扉を開く「DOOR to ASIA」及び奈良県奥大和では「DESIGN CAMP」、JR東日本とJR山手線を舞台にした「TOKYO SEEDS」などの企画・運営を行うほか、一般社団法人まちライブラリー理事、コミュニティナースカンパニー株式会社 ディレクターなど、様々な分野で、専門性を持つ仲間と共に全国各地で事業を行ってきた。</p> <p>現在は、合同会社シーベジタブル 共同代表として、陸上・海面養殖を通じて人と地域がすこやかにいられるような事業を行っている。</p>		
著作・論文等	<p>「OCICA ～石巻 牡鹿半島 小さな漁村の物語～」  <a href="http://www.amazon.co.jp/dp/4990670108">http://www.amazon.co.jp/dp/4990670108</a>          「ヒトとシゴトの間を考える I・II・III」(共著)  <a href="http://shigoto100.com/shigotohitobunko">http://shigoto100.com/shigotohitobunko</a>          「クリエイティブ・コミュニティ・デザイン 関わり、つくり、巻き込もう」(共著)  <a href="http://www.amazon.co.jp/dp/4845912902/">http://www.amazon.co.jp/dp/4845912902/</a></p>		
取組概要	<p>□過疎地・限界集落 日本一周プロジェクト「ムラアカリをゆく」          全国約80以上の農山漁村を訪ねた。その間はすべて地域の人の家に泊めてもらいながら、それぞれの土地に根ざした仕事を手伝わせた。□地域の未利用資源である鹿角&amp;漁網補修糸を使った手仕事ブランド「OCICA」          石巻市牡鹿半島漁村の女性達が、土地の素材である鹿角を加工して手仕事でつくる製品ブランド。商品製作および販売を通して女性達への手仕事収入創出とコミュニティ再生を目的として開始、海外にも展開。鹿革をつかった商品も地元福祉作業所とともに制作 (<a href="http://www.ocica.jp/">http://www.ocica.jp/</a>)          □漁網100%ミサンガ+ぼっぼら食堂          石巻市牡鹿半島 鮎川浜で、牡鹿漁協女性部有志により「漁網100%ミサンガ」の製作・販売支援を行う。その収益を元に、2012年7月には地元水産物を活用したお弁当屋さん「ぼっぼら食堂」をオープン。一般社団法人マーマメイドを立ちあげて地元主体での事業運営を行ってきたが、土地の嵩上げとともに解散。          □農家がつくる日本酒プロジェクト          秋田県大潟村 松橋ファームと、秋田県五城目町 福祿寿酒造とともに、酒米の種から日本酒ができていくまでの過程を通して人と人が繋がっていくプロジェクト。2012年より継続中 (<a href="https://noukanosake.mystrikingly.com">https://noukanosake.mystrikingly.com</a>)          □WEBメディア「東北マニファクチュール・ストーリー」          東日本大震災後、新たに生まれたものづくりの背景にある物語を、一つひとつの現場を尋ねながら伝えるWEBメディア「東北マニファクチュール・ストーリー」(<a href="http://www.tohoku-manufacture.jp/">http://www.tohoku-manufacture.jp/</a>)の運営・コーディネートを担当          □デザイナーズ・イン・レジデンス「DOOR to ASIA」+スピンオフプログラム          地元中小業者のもとにアジアの若手デザイナーが滞在し、アジアで販売するためのコミュニケーション・デザインを提案するプログラムを国際交流基金と共に企画・運営。          奈良県奥大和地域ではDESIGN CAMP奥大和 (<a href="http://www.designcamp-okuyamato.jp/">http://www.designcamp-okuyamato.jp/</a>)や、JR山手線では「TOKYO SEEDS PROJECT」(<a href="https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/exhibition/tokyoseeds/">https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/exhibition/tokyoseeds/</a>)、さらには参加デザイナーたちとフィリピンやタイなどでもスピンオフプログラムを実施してきた。          □合同会社シーベジタブル          天然・海面養殖ともに生産量が激減する「すじ青のり」を中心とした海藻の陸上養殖を2016年より展開。藻場が激減する各地で、季節藻場としての海面養殖も行っている。</p>		
メッセージ	-		
関連ホームページ	<a href="https://seaveges.com/">https://seaveges.com/</a> <a href="http://tumugiya.org">http://tumugiya.org</a>	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。  
 ※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。  
 ※ メールを送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。